

■出場おめでとうございます

—インターハイ・全国大会出場—

この夏、沖縄で開催される「美ら島インターハイ」に14の部が出場し、全国大会には5つの部が出場します。

厳しい練習に耐え勝ち取った切符は汗と涙の結晶です。おめでとうございます!!

○インターハイ出場部と選手名

【卓球部】	【自転車部】
P3-1 中村 祥吾	F3-3 西村宗一郎
P3-1 中村 謙吾	F2-2 山口 智礼
E3-1 釜井 聖人	F2-3 青木進之佑
E2-1 藤原 健太	
【バドミントン部】	【弓道部】
J3-1 上野 浩平	F3-3 小池 勇三
【バレー部】	J2-1 浅見 諒太
E3-1 江原 公祐	

○全国大会・関東大会(水泳)出場の部名と選手名

※水泳競技は関東大会の成績で全国大会に出場します。

【パワーリフティング部】	【水泳部】
M3-1 橋本 和宏	L1-3 徐 怜巳
M3-2 高木 翼	

■ 大学・短大・専門学校

—合格の秘訣—

受験の形態が圧倒的に「推薦」「AO入試」が多いため、低学年から文章構成力や文章表現力を身につけておく。同時に、対話の技術に対しても常に積極的な姿勢を意識して欲しい。

①我が部にとって、国立大学の推薦入試は“狙い目”。特に専門学科は、国立大学の「専門高校枠推薦」に果敢に挑戦して欲しい。適性に長けている生徒がいながらも、回避してしまっている。

②一般入試・センター試験について
学力は、継続的に努力を積み上げていくしかないことは周知のこと。ただ、むやみに目的のないままの努力は実を結ばない例が多いため、自分の弱点をたくさん見つけ、それに照準を合わせて有効的な学習を心掛けて欲しい。

進学指導委員長 中原康喜

■自分の夢に向かって

3週間という短い間ではありましたが、教育実習では、多くの生徒や先生に囲まれ、発見と勉強の毎日でした。作新学院だからこそできた様々な経験と素敵な思い出が詰まった実習となり、とても充実した時間を過ごすことが出来ました。

ここで学んだことを胸に、また、大学に戻ってからも自分の夢に向かって、しっかり勉学に励みたいと思います。

教育実習生 上島夢歩



■就職試験

—内定するための秘訣—

7月1日から求人受付が開始され、平成22年度就職活動がスタートしました。現在の受付状況は、250社を超えました。(7/16現在)

5月にガイダンス(警察・自衛隊・労政事務所)を行い、6月には工場見学(JT・久光製薬・クボタ・栃酪)も実施しました。今後は、校内選考・会社見学・就職補講・書類提出、そして9月16日から就職試験が始まります。

今年も、昨年同様リーマンショックの影響で厳しい状況にあります。5月末に行った企業訪問(県内90事業所挨拶)では、中小企業は依然厳しい状況にありますが、大企業の一部には採用を復活するなど、明るい兆しも見え始めています。

企業が求める条件は、基礎学力・コミュニケーション力が身に付いていることは勿論、人物面を重視する声が上がっています。作新学院で培った知力・体力・気力で、就職試験に挑戦して欲しい。生徒諸君の健闘を祈ります。

就職指導委員長 青木啓治

■クラス立案の校外学習から

商業システム科 1-1 鉄道博物館



私達は7月2日(金)に鉄道博物館に行ってきました。今回の校外学習はHRで、私達が意見を出し合い、アンケートを取り、費用を計算して目的地・集金額を決めました。行きたい場所はたくさんありましたが、学習面・費用面から考え、鉄道博物館に決めました。

実物の車両が展示され、乗車したり、触ったり、写真を撮ったり、説明を聞いたりして、本でしか見たことのないような昔の特急電車もあり感動の一日でした。当時の時代背景や産業史を学習し、鉄道の原理・仕組みと最新の鉄道技術についても学ぶことができました。中にはミニ列車の運転や鉄道ジオラマを動かしたりしている友人もいました。本日は一日中、「テツ郎・テツ子」になりました。

みんなで行く遠足も良いですが、このようにクラスで考え計画する校外学習も本当に楽しいと思えました。

井上空美・増形仁美

商業システム科 1-2 筑波宇宙センター



私達は初めに「筑波宇宙センター」に行きました。そこは宇宙研究や宇宙飛行士の訓練などを行っている所で、実物大のロケットや機械の迫りに圧倒されました。特に驚いたのは、訓練の時に日本人同士でも英語で話しているということです。日常で母国語以外の言葉で話すのはとても大変なことだと思いました。

次に、「つくばエキスポセンター」に行きました。ここでは液体窒素と超伝導の実験を体験しました。私は風船を液体窒素に入れたらどうなるかという実験に参加しました。私の予想とは違って、液体窒素に入ると風船がしばみ取り出すと元に戻り大変驚きました。他にも科学を使ったゲームや遊びがあり、科学について楽しく学ぶことができました。クラスで計画した初めての校外学習が成功して良かったです。

室井 翼

普通科総合選択コース 3-2 バーベキュー体験



食材班や会計班などの係りを分担して、安い食材をスーパーでリサーチしたり、バーベキューセットの無料貸し出し先を調べたり、お金をかけない校外学習を計画しました。今までにクラスでこのようなことに取り組んだことがありません。初めは、協力的でなかった人も、だんだん計画に参加するようになりました。

当日は、全員が協力的で、びっくりしました。男子は、やっぱりお肉ばかり食べちゃいましたけど。(笑) 片づけをした後、川原に行って足を水につけたり、草の上でお話をしたり、クラスの絆が深まった、楽しい一日を過ごすことができました。

前川佳美・山崎ちなみ

■ジュニア・キャリアアドバイザー事業

今年で3年目となります「ジュニア・キャリアアドバイザー事業」がスタートしました。作新小学部児童とビジネスサイエンス科の高校生が共に学び合う小高連携事業であります。第1回目は情報科学部案内が行われ、児童達は初めて見る高校の実習室や専門教科の教材に見入っていました。

今回は茨城県のほしいも生産農家への見学会を行います。職場見学や体験学習を通して、職業の理解、コミュニケーション能力の育成を目的に全5回展開します。



担当 渡辺俊二教諭・星野太郎教諭

■ 教員紹介

—鮎の友釣り—



鮎は縄張りを形成する習性があります。掛け針を付けたオトリ鮎を縄張りに侵入させ、追い払おうとして攻撃してきた鮎を掛けて釣るのが友釣りです。鮎が掛かり、水面の目印が弾かれると同時に、竿から手に伝わるアタリが衝撃的であり、この瞬間がいちばん魅力を感じる時です。

近年は、釣果を競い合う大会に出場するようになりました。大会で好成績を収めるために、週末は早朝から川に入って釣技を磨いています。

自動車整備士養成科 福永修武教諭

編集者から

私の趣味の一つに、蘭の栽培があります。蘭は夏において勢いよく成長しますので、肥料を沢山与えます。成長した蘭は、1月から4月にかけて素敵な美しい花をつけます。花が終わりますと、バルブ(茎)の根本から元気の良い新芽が出てきます。

皆さんも、この夏休みにしっかり学び、しっかり楽しんでください。知識や心が豊かに成長するでしょう。

特に3年生!! 就職・進学に最高の花を秋に咲かせてください。



中山幹明 オンシジウム、パピオン